

～～ひと月遅れの八王子七福神めぐり & 小宮公園へ小さな春探し散歩～～

◆行程：西八王子駅⇒寿老尊（宗格院）⇒⇒新護弁財天（了法寺）⇒走大黒天（善龍寺）
⇒布袋尊（信松院）⇒福祿寿（金剛院）⇒毘沙門天（本立寺）⇒恵比寿天（傳法院）
⇒昼食「あじこや離れ」⇒都立小宮公園⇒八王寺駅 （山本の足で2万2千歩でした）
（参加者：7名）

◎小原：2月度例会に参加された皆様、大変お疲れ様でした。旧正月の前日に善男善女の7名が、ひと月遅れの「八王子七福神めぐり」を行い、一年の無事を祈願いたしました。

本来は「八王子八福神めぐり」ですが、距離が長いので一番遠い「吉祥天（吉祥院）」を割愛いたしました。七か所の寺院を訪れて、それぞれの成り立ちの違いと趣を感じることができました。

そして、「あじこや離れ」での昼食後は「都立小宮公園」まで足を延ばし、広々とした冬枯れの公園内を野鳥観察や早春の花々を探しながらの散策を楽しみました。途中、樹木の高いところの枝に大きなハチの巣や鳥の巣があるのを発見して大喜び。また、しばらく行くと、ベンチに男性がお一人何か動く物を膝に抱えながら座っているのを遠目に見つけ、近づいてよく見ると、膝の上の物は、尖ったくちばしや鋭い目つきをした「みみずく」でした。ペットとして十数年飼っているとのことで、いつもご家族のように可愛がっている様子でした。

今回はいつもより幾分長い距離の行程を全員が元気よく歩き通され、皆さんの健脚ぶりに驚きを隠せませんでした。穏やかな冬晴れの日を思う存分に楽しむことができ、充実した一日でした。ありがとうございました。



雪の残る小宮公園で

◎小林：信松院を出て歩いていると、左手の建物の正面に「八王子市郷土資料館は、令和三年三月末閉館」の文字が見えました。確かに古そうな建物でしたが、所沢の民俗資料館に想いを馳せて、「資料館閉鎖なんてひどいことを！」と憤慨していました。帰宅して調べたところ、同年の六月には、駅に直結するビル（サザンスカイトワー八王子）の三階に、「桑都日本遺産センター八王子博物館（はちはく）」としてオープンしていました。やれやれでした。



小宮公園にて

木道に見上ぐ蜂の巣大いなる（季語は蜂の巣）

蜂の巣 山本撮影

◎山本：今回のコースは行先に小宮公園があったので、野鳥が見られると思い望遠レンズ付きのカメラを持って野鳥を楽しみにしていました。残念ながら皆さんと行動を共にするので思うようには撮影できず残念。特に青い鳥のルリビタキを逃したのが残念でした。

八王寺には20代に数年住んでおり、昼食場所の「あじこや離れ」の前の道を通って八王寺駅に向かっていたはずですが、約50年前の事で回りは変わってしまって良く分かりませんでした。

ところ会2年目の2014年にバスで滝山城、武蔵野墓陵、武蔵森林公園、八王子城等を回りましたが、八王子郷土博物館（後に郷土資料館⇒閉鎖）に来ているのです。残念ながら覚えてもらえないのかな？

⇒その時の写真 https://1drv.ms/u/s!AnYEzm78cV_jmkXvvOPnnCGzXRW39?e=G1zb6Z

今回の写真一七福神

<p>1 宗格院-寿老尊</p>	<p>2 了法寺-弁財天</p>
<p>3 善龍寺-大黒天</p>	<p>4 信松院-布袋尊</p>



5 金剛院-福祿寿



6 傳法院-恵比寿天



7 本立寺-毘沙門天

都立小宮公園



8-1 小宮公園-コゲラ



_8-2 小宮公園-ジョウビタキ♀



8-3 小宮公園-アオジ



8 小宮公園集合写真